



47th

P I C A S S O

Online Seminar

Medical Staff Sessions

2025.6.21

“Return to Origin”

「三河 IVUS 研究会」として設立し、「i-IVUS.jp」と改名、そして現在の「PICASSO」へと続いてきた中で、一貫して IVUS を如何にして PCI に活用するかという目標の下に活動してきました。

近年の PCI では IVUS 以外にも、OCT や冠動脈 CT などの様々なイメージング、また FFR などの生理学的評価を用いて治療戦略を構築するようになりました。

そこで、今回のテーマは原点回帰し、「どっぷり Physiology & Imaging」。

PICASSO 講師陣が Physiology & Imaging の魅力を伝えまくります !!

オンライン開催

参加費

メディカルスタッフ 1,000 円 / 医師 3,000 円 / 企業 3,000 円

第 47 回 PICASSO への参加で、

CVIT 専門医認定医制度資格更新単位 ライブデモンストレーションを伴わない研修会、CVIT インターベンション技師制度 ITE 5 単位

日本血管撮影インターベンション専門診療放射線技師認定機構単位 1 単位、日本救急撮影技師認定機構単位 1 単位、日本 IVR 学会、CVIT 合同認定インターベンションエキスパート（INE）5 単位の取得が可能です。

♥ Imaging & Physiology Lecture

PICASSO が誇る若手講師陣が IVUS・OCT・Physiology の基礎をカテ室に所属されたばかりの人にもわかりやすく、イメージングオペレーターに求められていることを解説します。

読影に自信がない方、どこを見ているかわからなくなっちゃう方、どこを計測すればわからない計測迷子の方、次のステップに進みたい方、全ての人を満足させちゃいます！

「Physiology って難しくてよくわからんし」って後回しにしちゃっているあなたに朗報です！定量的に数値化されることの重要性をはじめ、数値の意味、ピットフォールについて解説します！

このレクチャーを聞けば、自分が行う検査に自信が持てるようになるはず！

♥ Medical Stuff が考える戦略企画講座

これぞ PICASSO の真骨頂！

PCIにおいて Imaging と Physiology は、どんなタイミングでどういうふうにご利用されているの？

「このサイズ測っておいて」の一言に込められている真意を解説します。

こことはどこなのか？なぜここなのか？

レクチャーで学んだ事をベースに医師が考えている戦略をのぞいてみませんか？

戦略企画はどの段階から始まる？病変性状でどんなふうの評価を行うのか？判断する際の根拠は？経験豊富な講師陣が実際の症例をベースに解説します！

憧れのあの人のように、PCIのゴールを意識して次の次まで考えて動けるようになりたい方必見！！

話題のあの人もこう言ったとか・・・

「ストラテジーがわからないようじゃ無理か。ストラテジーはね、入れとかないと。」

♥ Medical Staff Special Session.

「PCIの歴史を知り、時代の変化を知り、PCIマスターを目指そう！！」

PCIはどんな歴史をたどってきたのでしょうか？一度、数あるPCIの方法やデバイスの整理してみませんか？

歴史を紐解いて、治療の方法とそれに伴うデバイスの進化を結びつけて頭の中を整理しましょう。ひと言に治療といっても、穿刺、止血も時代でかなり変化しています。デバイスもそれに伴って変化していますし、治療自体の考え方も変化してきています。その変遷を知ることで、カテーテル治療の理解が深まらないかな～？なんて考えてこのセッションを企画しました。歴史を知ることで、現在が見えるはず！！そんなメディカルスタッフをめざしませんか？

♥ パンチョの部屋

誰もが聞いたことあるフレーズ「広げよう友達の輪！！」

第2回のゲストはCVITメディカルスタッフ副会長の平田和也さん

どんな話が聞けるのかな？？内容も当日のアドリブですw

次回のゲストはあなたかもしれませんw

その時はでてくれるかな？「いいとも！！」

♥ Nurse Session

心カテの中で看護師が苦手なものでランクインしそうなのは、Picassoの目玉であるImaging…だったりしませんか？ご安心ください。今回のNurse sessionを聞けば、苦手だったはずのImagingが自分の武器になること間違いありません。Imagingには、今後生じるかもしれない急変を予知する情報が沢山隠されているのです。予知できれば急変も、急変ではなくなるかも！「でも、やっぱりImagingは苦手」、「急変すると慌ててしまってどうしたらいいかわからない」という方、ご安心ください。あなたは一人じゃない！ある施設の急変時の多職種連携やImagingをはじめとした情報共有のお話も盛り込んであります。ご自身の成長に悩んでいる方、明日から景色が変わるかもしれませんよ！

♥ SDGs Session

カテ室を変える17の目標～質の高い教育をみんなに・人や国の不平等をなくそう～

さて今回のSDGsセッションは17の目標のうち4(質の高い教育をみんなに)と10(人や国の不平等をなくそう)に準じ、発表スライドの作成についてです。どのように魅せればいいのか・伝わるスライドの作成方法など・・・どのようにトップスピーカは作成しているのか？また何を参考にしているのか解説していただきます。また発表させられる若手の意見も聞いてみたいと思います！今後どんどん学会に参加していろんな病院のスタッフと交流できるような参考になると良いです。

♥ Case Discussion

<ざっくばらんに聞いてみよう。この画像なあにい～？>

みなさん、Picasso名物の時間ですよ！！

話が長いなあ～と見えていますよねw？

早く終わらないかなあ～。

聞きたいことはそれじゃないよ！！画像のことだよ！！治療戦略じゃない！！

カテーテル検査・治療中の画像などの疑問を知りたいの！！

熱血循環器医とカテ室マスターズを交えて疑問を解決しましょう！